



平成 23 年 12 月 27 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 佐光 正義  
(コード：3880、東証第一部)  
問 合 せ 先 常務取締役 阿達 敏洋  
(TEL. 0896-23-9006)

(訂正)

「平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)」の一部訂正について

平成 19 年 1 月 31 日に公表いたしました標記開示資料に一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、当資料は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期連結財務諸表のレビュー手続きを行っておりません。

記

1. 訂正理由及び損益影響額等

訂正理由及び損益影響額等は、平成 23 年 12 月 12 日公表の「監査法人による過年度決算調査の過程において指摘された事項に基づく過年度有価証券報告書、決算短信等の訂正に関するお知らせ」及び平成 23 年 12 月 14 日公表の「平成 24 年 3 月期第 2 四半期報告書及び過年度訂正有価証券報告書等の提出並びに平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信の公表及び過年度決算短信の訂正の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成 19 年 3 月期から平成 24 年 3 月期第 1 四半期までのすべての決算短信等（中間・四半期決算短信を含む）を訂正し、本日（平成 23 年 12 月 27 日）公表しております。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多岐にわたるため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付しております。

以 上

(訂正後)



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年1月31日

上場会社名 大王製紙株式会社

(コード番号: 3880) 東証第一部・大証第一部

(URL <http://www.daio-paper.co.jp>)

代表者 取締役会長 氏名 井川 俊高  
問合せ先責任者 取締役 氏名 伊藤 史朗

TEL (0896) 23-9006

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
(内容)

連結(新規) - 社 (除外) 1社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円未満切捨てにより表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	305,180	3.8	18,805 △	11.9	14,139 △	14.5	4,128 △	47.0
18年3月期第3四半期	294,035	0.1	21,347 △	8.3	16,530 △	1.3	7,789	8.0
(参考)18年3月期	402,273		30,587		24,424		9,679	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	34	96	32	19
18年3月期第3四半期	65	54	59	79
(参考)18年3月期	80	45	73	78

(注) 売上高、営業利益等のパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における国内経済は、企業収益の改善や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな拡大傾向で推移しました。紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、輸入木材チップ・古紙を中心とした原燃料価格の高騰により引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販とブランド重視の販売政策を推進し、原価低減・経費削減に努め、一層の収益力の向上に取り組みました。

紙パルプ製品事業では、新聞用紙は販売数量・金額ともに前年同期並みとなり、印刷用紙は販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。衛生用紙は、「ローションティッシューヒアルロン酸プラス」や環境に対応した「エリエール自然素材トイレット」を新発売し、「エリエールカラートイレット」のリニューアルを行うなどティッシュー・トイレットの定番商品の充実を図った結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。段ボール原紙は、天候不順により青果物及びビール等の飲料需要が低迷したため、販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

紙加工製品事業では、ベビー用紙おむつではNHK教育テレビ「おかあさんといっしょ」の人気アニメ「パンツぱんくろう」を商品デザインに取り入れた企画品を展開するなどマーケティングを強化し、大人用紙おむつでは「びったり安心パンツ薄型」を新発売した結果、ベビー用おむつ・大人用おむつともに販売数量・金額ともに前期を上回りました。生理用ナプキンでは吸収力と安心感を訴求した「ウルトラガードシリーズ」のリニューアルにより夜用ナプキンでの強化を図った結果、販売数量・金額は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	680,610	130,311	15.5	898	31
18年3月期第3四半期	650,180	104,294	16.0	880	88
(参考)18年3月期	641,425	108,321	16.9	908	94

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金、有形固定資産の増加などにより、前期末と比較して391億85百万円増加し、6,806億10百万円となりました。一方、負債は設備投資に伴う借入金や社債などの増加により、前期末と比較して418億67百万円増加し、5,502億99百万円となりました。

また、少数株主持分を含めた純資産は、その他有価証券評価差額金の減少や自己株式の取得等により前期末と比較して26億82百万円減少し、1,303億11百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末と比較して1.4%減少し、15.5%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

当期中間決算発表時（平成18年11月10日）に公表しました業績予想に変更はありません。

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	405,000	24,000	9,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)81円14銭

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。したがって、実際の業績が見通しとは異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 末 (平成18年12月31日現在)		前 第 3 四 半 期 末 (平成17年12月31日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
( 資 産 の 部 )		%		%		%
流 動 資 産	296,906	43.6	279,960	43.1	267,349	41.7
現金預金	86,041		72,814		77,593	
受取手形	143,578		138,271		124,133	
その他の流動資産	56,838		54,428		53,740	
固定資産	383,546	56.4	370,076	56.9	373,965	58.3
有形固定資産	318,588		301,285		308,026	
無形固定資産	3,809		6,400		4,042	
繰上資産	61,149		62,390		61,897	
繰延資産	157	0.0	143	0.0	110	0.0
資 産 合 計	680,610	100.0	650,180	100.0	641,425	100.0
( 負 債 の 部 )						
流 動 負 債	244,297	35.9	247,662	38.1	245,337	38.3
支払手形	53,472		46,660		47,646	
短期借入	148,926		149,864		147,377	
その他の流動負債	41,898		51,137		50,313	
固定負債	306,001	45.0	273,380	42.0	263,094	41.0
社長長期借入	71,212		52,837		52,125	
その他の固定負債	219,593		205,359		195,483	
繰上負債	15,195		15,183		15,484	
負 債 合 計	550,299	80.9	521,043	80.1	508,431	79.3
( 少 数 株 主 持 分 )						
少 数 株 主 持 分	—	—	24,842	3.8	24,672	3.8
( 資 本 の 部 )						
資 本	—	—	29,934	4.6	30,119	4.7
資本剰余金	—	—	29,444	4.5	29,629	4.6
利益剰余金	—	—	52,031	8.0	53,196	8.3
その他有価証券評価差額金	—	—	5,473	0.9	7,290	1.1
為替換算調整勘定	—	—	△ 4,566	△ 0.7	△ 3,425	△ 0.5
自己株式	—	—	△ 8,022	△ 1.2	△ 8,488	△ 1.3
資 本 合 計	—	—	104,294	16.1	108,321	16.9
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	650,180	100.0	641,425	100.0
( 純 資 産 の 部 )						
株 主 資 本	105,263	15.4	—	—	—	—
資本剰余金	30,357	4.4	—	—	—	—
利益剰余金	29,867	4.4	—	—	—	—
自己株式	56,139	8.2	—	—	—	—
評価・換算差額等	△ 11,101	△ 1.6	—	—	—	—
その他の有価証券評価差額金	△ 90	△ 0.0	—	—	—	—
為替換算調整勘定	3,619	0.5	—	—	—	—
少数株主持分	△ 3,709	△ 0.5	—	—	—	—
少 数 株 主 持 分	25,137	3.7	—	—	—	—
純 資 産 合 計	130,311	19.1	—	—	—	—
負債及び純資産合計	680,610	100.0	—	—	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	305,180	100.0	294,035	100.0	402,273	100.0
売 上 原 価	230,867	75.6	218,481	74.3	296,902	73.8
売 上 総 利 益	74,312	24.4	75,554	25.7	105,370	26.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	55,507	18.2	54,206	18.4	74,782	18.6
営 業 利 益	18,805	6.2	21,347	7.3	30,587	7.6
営 業 外 収 益	2,276	0.7	1,652	0.5	2,738	0.7
受 取 利 息 及 び 配 当 金	707		632		677	
雑 収 入	1,568		1,019		2,061	
営 業 外 費 用	6,943	2.3	6,469	2.2	8,901	2.2
支 払 利 息	6,014		5,621		7,475	
雑 損 失	928		848		1,426	
経 常 利 益	14,139	4.6	16,530	5.6	24,424	6.1
特 別 利 益	432	0.1	3,456	1.2	3,253	0.8
特 別 損 失	2,618	0.8	4,598	1.6	6,095	1.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	11,953	3.9	15,387	5.2	21,582	5.4
法 人 税 等	5,108	1.6	5,199	1.8	8,180	2.0
少 数 株 主 利 益	2,717	0.9	2,398	0.8	3,722	1.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	4,128	1.4	7,789	2.6	9,679	2.4

(訂正前)



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年1月31日

上場会社名 大王製紙株式会社

(コード番号: 3880) 東証第一部・大証第一部

(URL <http://www.daio-paper.co.jp>)

代表者 役職名 取締役会長 氏名 井川俊高  
問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 伊藤史朗

TEL (0896) 23-9006

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
(内容)

連結(新規) - 社 (除外) 1社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円未満切捨てにより表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	305,180	3.8	18,458 △	12.1	13,792 △	14.8	4,646 △	38.3
18年3月期第3四半期	294,035	0.1	20,999 △	9.8	16,181 △	3.4	7,527	4.4
(参考)18年3月期	402,273		30,123		23,960		9,302	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	39	35	36	21
18年3月期第3四半期	63	34	57	79
(参考)18年3月期	77	28	70	89

(注) 売上高、営業利益等のパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における国内経済は、企業収益の改善や雇用情勢の改善がみられ、緩やかな拡大傾向で推移しました。紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、輸入木材チップ・古紙を中心とした原燃料価格の高騰により引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販とブランド重視の販売政策を推進し、原価低減・経費削減に努め、一層の収益力の向上に取り組みました。

紙パルプ製品事業では、新聞用紙は販売数量・金額ともに前年同期並みとなり、印刷用紙は販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。衛生用紙は、「ローションティッシューヒアルロン酸プラス」や環境に対応した「エリエール自然素材トイレット」を新発売し、「エリエールカラートイレット」のリニューアルを行うなどティッシュ・トイレットの定番商品の充実を図った結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。段ボール原紙は、天候不順により青果物及びビール等の飲料需要が低迷したため、販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

紙加工製品事業では、ベビー用紙おむつではNHK教育テレビ「おかあさんといっしょ」の人気アニメ「パンツぱんくろう」を商品デザインに取り入れた企画品を展開するなどマーケティングを強化し、大人用紙おむつでは「びったり安心パンツ薄型」を新発売した結果、ベビー用おむつ・大人用おむつともに販売数量・金額ともに前期を上回りました。生理用ナプキンでは吸収力と安心感を訴求した「ウルトラガードシリーズ」のリニューアルにより夜用ナプキンでの強化を図った結果、販売数量・金額は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	686,111	136,316	16.2	949 60
18年3月期第3四半期	655,356	109,896	16.8	928 20
(参考)18年3月期	646,151	113,807	17.6	955 02

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金、有形固定資産の増加などにより、前期末と比較して399億60百万円増加し、6,861億11百万円となりました。一方、負債は設備投資に伴う借入金や社債などの増加により、前期末と比較して421億24百万円増加し、5,497億95百万円となりました。

また、少数株主持分を含めた純資産は、その他有価証券評価差額金の減少や自己株式の取得等により前期末と比較して21億63百万円減少し、1,363億16百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末と比較して1.4%減少し、16.2%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

当期中間決算発表時（平成18年11月10日）に公表しました業績予想に変更はありません。

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	405,000	24,000	9,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)81円14銭

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。したがって、実際の業績が見通しとは異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別		当 第 3 四 半 期 末 (平成18年12月31日現在)		前 第 3 四 半 期 末 (平成17年12月31日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
( 資 産 の 部 )								
流 動 資 産	297,014	43.3	280,066	42.7	267,455	41.4		
現金及び預金	86,041		72,814		77,593			
受取手形及び売掛金	143,578		138,271		124,133			
有価証券	56,838		54,428		53,740			
固定資産	10,556		14,552		11,987			
固定有形資産	388,939	56.7	375,147	57.3	378,584	58.6		
有形無形固定資産	315,825		298,522		305,263			
固定有形資産	8,213		10,375		7,915			
繰上資産	64,899		66,249		65,406			
繰上資産	157	0.0	143	0.0	110	0.0		
資 産 合 計	686,111	100.0	655,356	100.0	646,151	100.0		
( 負 債 の 部 )								
流 動 負 債	244,297	35.6	247,662	37.8	245,337	38.0		
支払手形及び買掛金	53,472		46,660		47,646			
短期借入	148,926		149,864		147,377			
短期借入	41,898		51,137		50,313			
固定負債	305,497	44.5	272,955	41.6	262,332	40.6		
社長期借入	71,212		52,837		52,125			
社長期借入	219,593		205,359		195,483			
社長期借入	14,691		14,758		14,723			
負 債 合 計	549,795	80.1	520,617	79.4	507,670	78.6		
( 少 数 株 主 持 分 )								
少 数 株 主 持 分	—	—	24,842	3.8	24,672	3.8		
( 資 本 の 部 )								
資 本	—	—	29,934	4.6	30,119	4.7		
資本剰余金	—	—	29,444	4.5	29,629	4.6		
利益剰余金	—	—	57,633	8.8	58,683	9.1		
その他有価証券評価差額金	—	—	5,473	0.8	7,290	1.1		
為替換算調整勘定	—	—	△ 4,566	△ 0.7	△ 3,425	△ 0.6		
自己株式	—	—	△ 8,022	△ 1.2	△ 8,488	△ 1.3		
資 本 合 計	—	—	109,896	16.8	113,807	17.6		
負債、少数株主持分及び資本合計								
	—	—	655,356	100.0	646,151	100.0		
( 純 資 産 の 部 )								
株 主 資 本	111,268	16.2	—	—	—	—		
資本剰余金	30,357	4.4	—	—	—	—		
利益剰余金	29,867	4.3	—	—	—	—		
自己株式	62,144	9.1	—	—	—	—		
自己株式	△ 11,101	△ 1.6	—	—	—	—		
評価・換算差額等	△ 90	△ 0.0	—	—	—	—		
その他有価証券評価差額金	3,619	0.5	—	—	—	—		
為替換算調整勘定	△ 3,709	△ 0.5	—	—	—	—		
少 数 株 主 持 分	25,137	3.7	—	—	—	—		
純 資 産 合 計	136,316	19.9	—	—	—	—		
負債及び純資産合計								
	686,111	100.0	—	—	—	—		



2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	305,180	100.0	294,035	100.0	402,273	100.0
売 上 原 価	230,867	75.6	218,481	74.3	296,902	73.8
売 上 総 利 益	74,312	24.4	75,554	25.7	105,370	26.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	55,854	18.3	54,554	18.6	75,247	18.7
営 業 利 益	18,458	6.1	20,999	7.1	30,123	7.5
営 業 外 収 益	2,276	0.7	1,652	0.6	2,738	0.7
受 取 利 息 及 び 配 当 金	707		632		677	
雑 収 入	1,568		1,019		2,060	
営 業 外 費 用	6,943	2.3	6,469	2.2	8,901	2.2
支 払 利 息	6,014		5,621		7,475	
雑 損 失	928		848		1,426	
経 常 利 益	13,792	4.5	16,181	5.5	23,960	6.0
特 別 利 益	419	0.2	3,456	1.2	3,253	0.8
特 別 損 失	1,739	0.6	4,511	1.5	6,007	1.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	12,472	4.1	15,125	5.2	21,205	5.3
法 人 税 等	5,108	1.7	5,199	1.8	8,180	2.0
少 数 株 主 利 益	2,717	0.9	2,398	0.8	3,722	1.0
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	4,646	1.5	7,527	2.6	9,302	2.3